

【平成 24 年度・マクロ経済学 I ・期末試験準備問題】

☆ 期末試験の範囲です。

☆ 提出の必要はありません。

☆ 中間以降が試験範囲です。中間以降の課題の内容もよく復習しておいて下さい。

【問 1】ある企業が 3 つの投資プロジェクトを抱えている。それぞれのプロジェクトは、「現在」すべての費用を払い、1 期後の「将来」すべての収益（利潤）を獲得するとする。

案件名	「現在」投資額（支出）	「将来」収益
A	250	320
B	620	660
C	380	410

- A) それぞれのプロジェクトに対する内部収益率（投資の限界効率）を求めなさい。
- B) 内部収益率の高いプロジェクトの順番にならべ、縦軸に内部収益率、横軸に投資総額をとり、投資需要関数を階段状のグラフに描きなさい。
- C) 今、市場利子率が 5% であるとき、この企業の総投資額を求めなさい。

【問 2】今、閉鎖経済で民間と政府により経済が成り立っており、消費関数、投資関数、貨幣需要関数がそれぞれ、

$$C = 20 + 0.6Y$$

$$I = 154 - 200r$$

$$M_d = 26 - 300r$$

である。

今、政府支出 $G=15$ で、貨幣供給 $M_s = 20$ である場合

- (1) 貨幣市場における、均衡利子率を求めなさい。（貨幣市場を表す図を描くこと）
- (2) 均衡利子率に基づき、投資需要（量）を求めなさい。
- (3) (2) の結果に基づき、総需要関数を求めなさい。
- (4) この経済における均衡国民所得はどのような値になるか？（ 45° 線図を描くこと）
- (5) 今、政府支出が 10 に減少した。(1) および (2) で描いた図はどのように変化するか？
- (6) また、(4) とは独立に貨幣供給が 15 に減少した。(1) および (2) で描いた図はどのように変化するか？